



こもれび 通信

2015.6.1(発行) No.7

山鹿市立 こもれび図書館 山鹿市山鹿987-3 TEL:43-1082

6月



こもれびニュース

※山鹿市図書館 HP に、図書館のお知らせや、図書館ブログを載せています♪



●子ども上映会のお知らせ



☆上映作品:「ミッフィーのゆめ」(約 40 分)

☆日時:平成 27 年 6 月 28 日(日)14 時～

☆場所:山鹿市民交流センター1 階

※観覧無料・事前申込不要です

【作品介绍】

今日はミッフィーちゃんの誕生日。椅子には洋服と同じがらのブーケが。パパとママからのすてきなプレゼントです。

その他、ミッフィーのたんじょうび／おかのうえのボリス／サーカス／なんでもできるよ／

ミッフィーと がっこう／こいぬのスナッフィー／だれのたまご／ミッフィーのゆめ も同時上映します☆

●新しい雑誌(3 誌)が、5 月号より入りました！

『きょうの健康』『きょうの料理』の 2 誌を平成 27 年 5 月号より、『STORY』を平成 27 年 6 月号から受入開始しました。ぜひ、ご利用ください♪

(雑誌最新号は、館内閲覧のみとなっております。ご予約可能です。)

(※『週刊アスキー』が 5 月 26 日発売号をもって印刷版の刊行停止となります。)

また、月刊『歴史読本』は、月刊から季刊(年 4 回発行)に変わります。ご了承下さい)

6 月の展示

★「かたろうよ。はなそうよ。」

童話発表大会の本(メインコーナー)

★「山鹿の装飾古墳」(郷土資料コーナー)

★「6 月 5 日は環境の日 地球に優しい(エコ)の本あつめました」(一般書コーナー)

★「芥川賞・直木賞・本屋大賞」

(一般書コーナー)

★「人間関係お悩み相談」(青春コーナー)

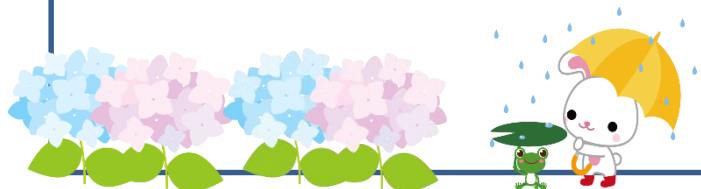
★「雨のちハレルヤ～」雨と星の本

(児童・絵本コーナー)

★「今月うまれの絵本作家」

(佐野洋子・ピーター・スピーアー・エリックカール)

(児童・絵本コーナー)



☆こんなおたずねがありました！～図書館に聞いてみよう～

Q.「不動岩」が舞台の昔話を知りたい。また、その他の山鹿の昔話の本もあれば紹介してほしい。

不動岩には、「不動岩と彦岳権現との首引きの話」というおもしろい伝説があります。

むかしむかし、不動岩とその西北にある彦岳権現は義兄弟でした。蒲生の山に住んでいた母は、かねてから継子の彦岳権現には、まずい大豆やそら豆ばかりを食べさせていました。一方、実子の不動岩にはおいしい小豆ばかり与えて、大事に育てていました。いよいよ相続遺産をさせるということになったとき、この両者を綱引きで力比べをさせて、勝った方に相続権を与えることにしました。

不動岩と彦岳権現の間にある震岳(ゆるぎだけ)の頂上に大綱をかけて、綱引きの号令をかけました。すると、小豆ばかり食べて育った不動岩は、最後のふんばりがきかずに、彦岳権現に敗れてしまいました。その負けっぷりもたいしたもの、首が吹き飛んで一ツ目神社の上の丘に落ちるほどでした。その傷口から流れ出た血によって、このあたり一帯の土が赤土になったと言われています。綱引きのとき、両者の力で土が盛り上がってできた山が現在の震岳であり、この山の頂上のふたつの凹地は綱引きの縄跡と言われています。

(「山鹿探訪ナビ」<http://www.yamaga-kankoh.hinokuni-net.jp/spots/detail/107> より)

『ふるさと山鹿』(P161～163)や、『熊本の昔話』大塚正文/著(P148～149)にも、不動岩の伝説について記載があります。

その他に、山鹿に伝わる民話や伝説といえば下記のようなものがあります。

☆「米原長者伝説」(『菊鹿の昔話』菊鹿町教育委員会/発行 P89～102)

☆「鬼の足かた」(『読みがたり熊本のむかし話』熊本県 小学校教育研究会国語部会/編:P76～82)

☆「きつねの道送り」(『読みがたり熊本のむかし話』熊本県 小学校教育研究会国語部会/編:P197～206)



童話発表大会も間近です。ふるさとの民話や伝説をこの機会に触れてみてはいかがでしょうか？

【参考文献・データベース】

- ・『読みがたり熊本のむかし話』熊本県 小学校教育研究会国語部会(編集)
- ・『ふるさと山鹿』山鹿市老連町おこし運動推進協議会(発行)
- ・『菊鹿の昔話』菊鹿町教育委員会/発行
- ・『熊本の昔話 村びとたちの夜話』大塚正文(著)
- ・山鹿市 商工観光課「山鹿探訪ナビ」<http://www.yamaga-kankoh.hinokuni-net.jp>



● **予告** 郷土展示「山鹿灯籠」(7月上旬～9月下旬まで展示予定)

ただいま郷土資料コーナーにて好評展示中の「山鹿の装飾古墳」が、

来月7月より「山鹿灯籠」の展示に変わります。

